

## 実質公債費比率の試算

平成22年3月25日 公共施設再配置計画担当作成

(単位:千円、%)

区分	実績			試算			試算方法等	標準税収入が20%減った場合の試算
	18年度	19年度	20年度	許可団体 18%	早期健全化団体 25%	財政再生団体 35%		
ア 公債費	4,122,698	4,227,130	4,398,819	9,090,000	11,540,000	14,640,000	一般会計の公債費として試算	7,500,000
イ 繰上げ償還等	10,158	6,006	14,895	14,895	14,895	14,895	H20実績値	14,895
ウ 満期一括償還元金	0	0	0	0	0	0	なし	0
エ 特定財源(都市計画税を含む。)	1,554,838	1,714,042	1,746,602	1,746,602	1,746,602	1,746,602	H20実績値	1,746,602
① 公債費充当一般財源	2,557,702	2,507,082	2,637,322	7,328,503	9,778,503	12,878,503	ア-イ-ウ-エ	5,738,503
② 満期一括償還(3①才)	0	0	0	0	0	0	なし	0
③ 公営企業に要する経費の財源繰入	1,727,995	1,899,933	1,784,864	1,784,864	1,784,864	1,784,864	H20実績値	1,784,864
④ 一部事務組合の起こした地方債	167,774	142,955	126,687	126,687	126,687	126,687	H20実績値	126,687
⑤ 公債費に準ずる債務	664,417	554,892	429,183	429,183	429,183	429,183	H20実績値	429,183
⑥ 一時借入金利子	0	0	1,547	1,547	1,547	1,547	H20実績値	1,547
⑦ 災害復旧等に係る基準財政需要額	1,210,518	1,451,082	1,608,895	3,326,940	4,223,640	5,358,240	H20における公債費に対する割合で算定 ア×0.366	2,745,000
⑧ 標準税収入等	26,567,092	27,109,041	27,245,302	27,245,302	27,245,302	27,245,302	H20実績値	21,796,242
⑨ 普通交付税額	0	0	0	0	0	0	H20実績値	0
⑩ 臨時財政対策債発行可能額	1,451,642	1,317,016	1,233,586	1,233,586	1,233,586	1,233,586	H20実績値	1,233,586
⑪ 事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	488,108	427,297	406,344	836,280	1,061,680	1,346,880	H20における公債費に対する割合で算定 ア×0.092	690,000
⑫ 事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金分)	422,408	382,636	343,182	343,182	343,182	343,182	H20における公債費に対する割合で算定 (③+④)×0.180	343,182
⑬ 災害復旧等に係る基準財政需要額(準元利償還均分)	948,175	988,336	1,038,070	1,038,070	1,038,070	1,038,070	H20における公債費に対する割合で算定 (③+④)×0.543	1,038,070
⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0	0	0	0	0	0	なし	0
⑮ 密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金	0	0	0	0	0	0	なし	0
実質公債費比率(単年度)	8.2	7.4	6.3	18.0	25.00	35.0	(①+②+③+④+⑤-⑦-⑪-⑫-⑬-⑭-⑮)/ (⑧+⑩-⑪-⑫-⑬-⑭-⑮)×100	17.9
実質公債費比率(3か年平均)	7.2							
早期健全化基準	25.0							
財政再生基準	35.0							
公債費追加可能額				4,691,181	7,141,181	10,241,181		3,101,181